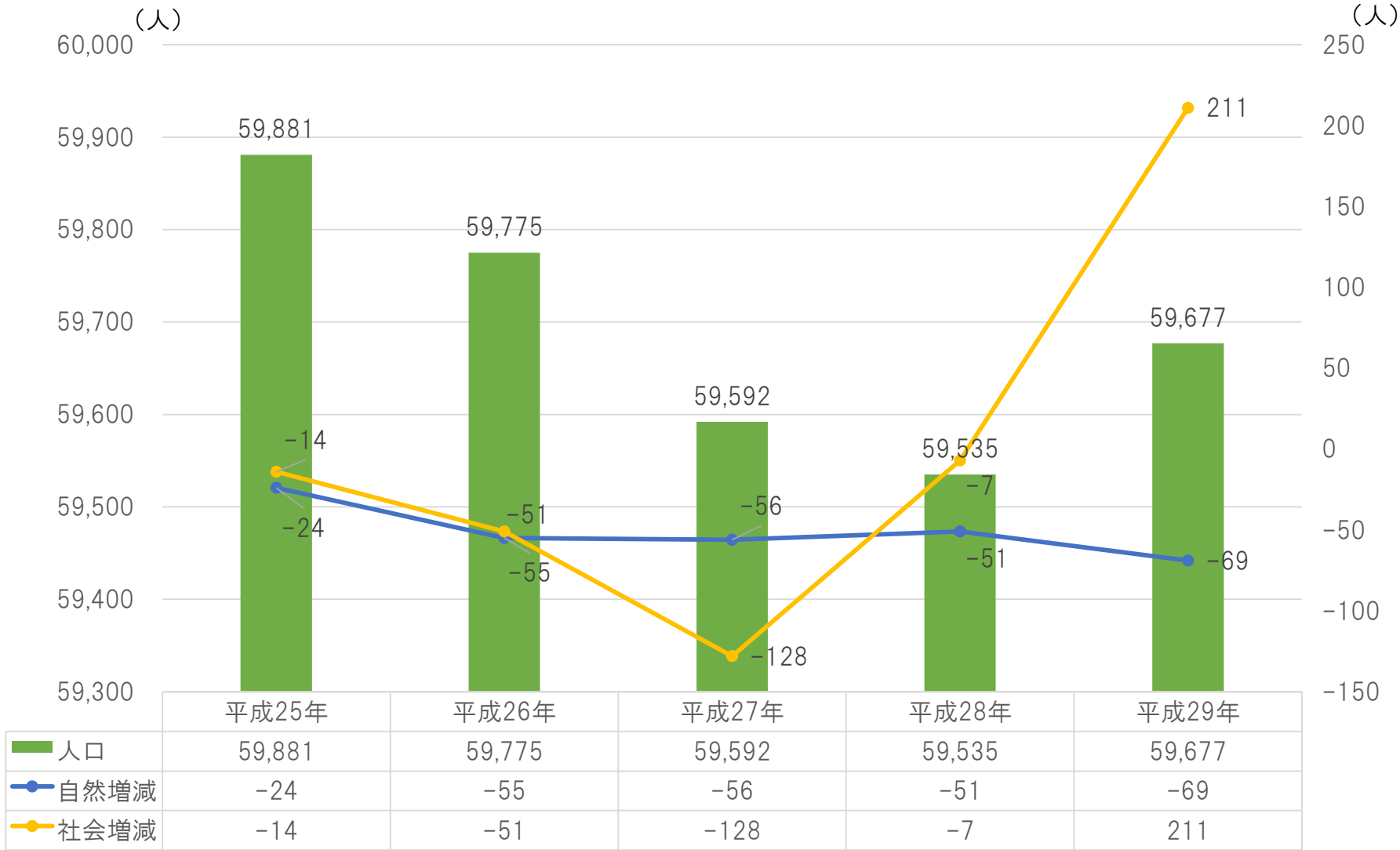


下野市における人口動態



■ 人口総数
 年により多少の増減があるものの、5万9千人代後半を維持している。

■ 自然増減
 出生者数よりも死亡者数が上回り、自然減の状態が続いている。

■ 社会増減
 転入者数よりも転出者数が上回り、社会減の状態が続いていたが、平成29年に社会増に転じた。

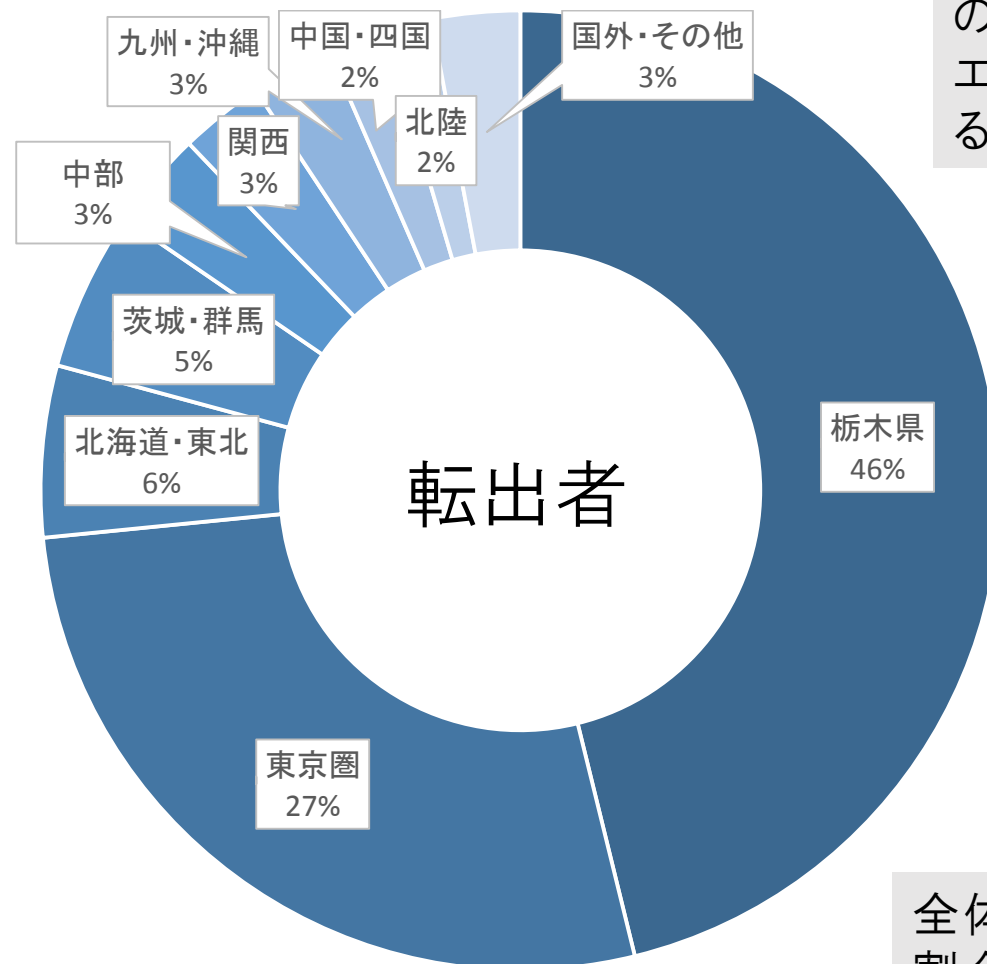
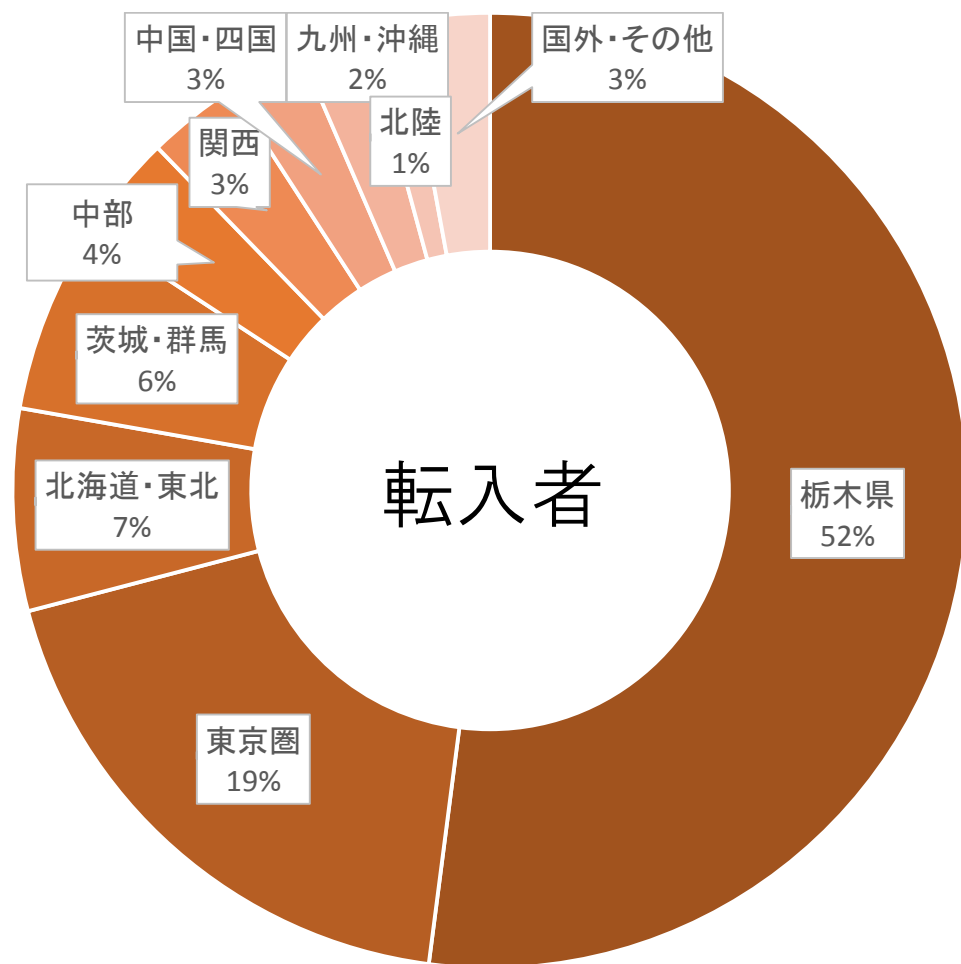
※日本人のみ。

※自然増減、社会増減は各年1月1日から12月31日まで。人口は、翌年1月1日時点の数値。

■ 人口
 ● 自然増減
 ● 社会増減

(「住民基本台帳年報」より作成)

下野市におけるエリア別移動状況(平成29年)

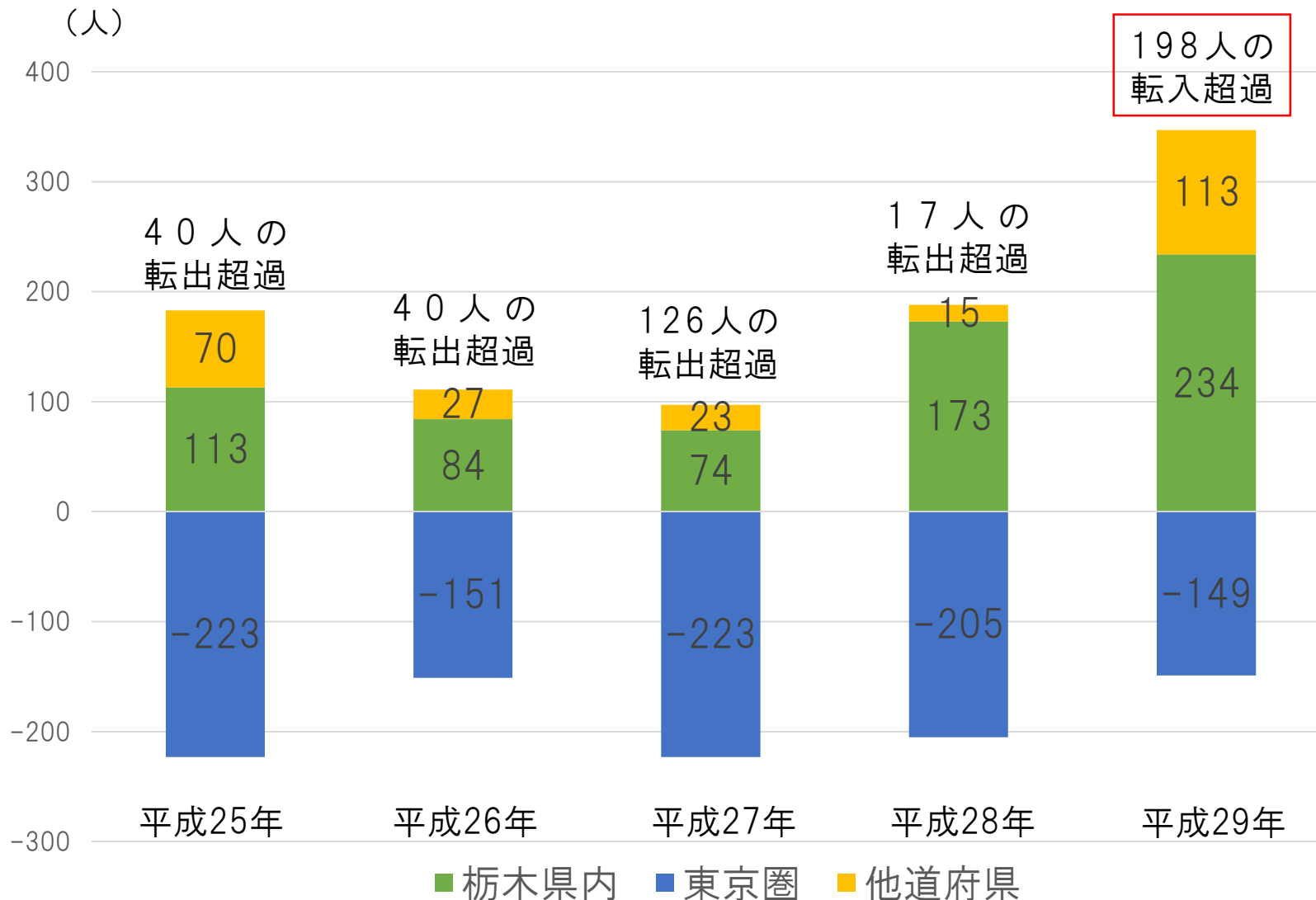


転入者、転出者ともに全体の約5割を県内での移動が占める。(関東エリアで約8割を占める。)

全体に占める東京圏の割合が、転入者に比べて転出者の方が高い。

※住基システムより都道府県別に抽出した概数のため、住民基本台帳年報の数値とは異なる。

下野市における移動者数(エリア別転入超過数)



■ 全体

平成25年より転出超過の状態が続いていたが、平成29年に転出超過から転入超過に転じた。

■ 東京圏

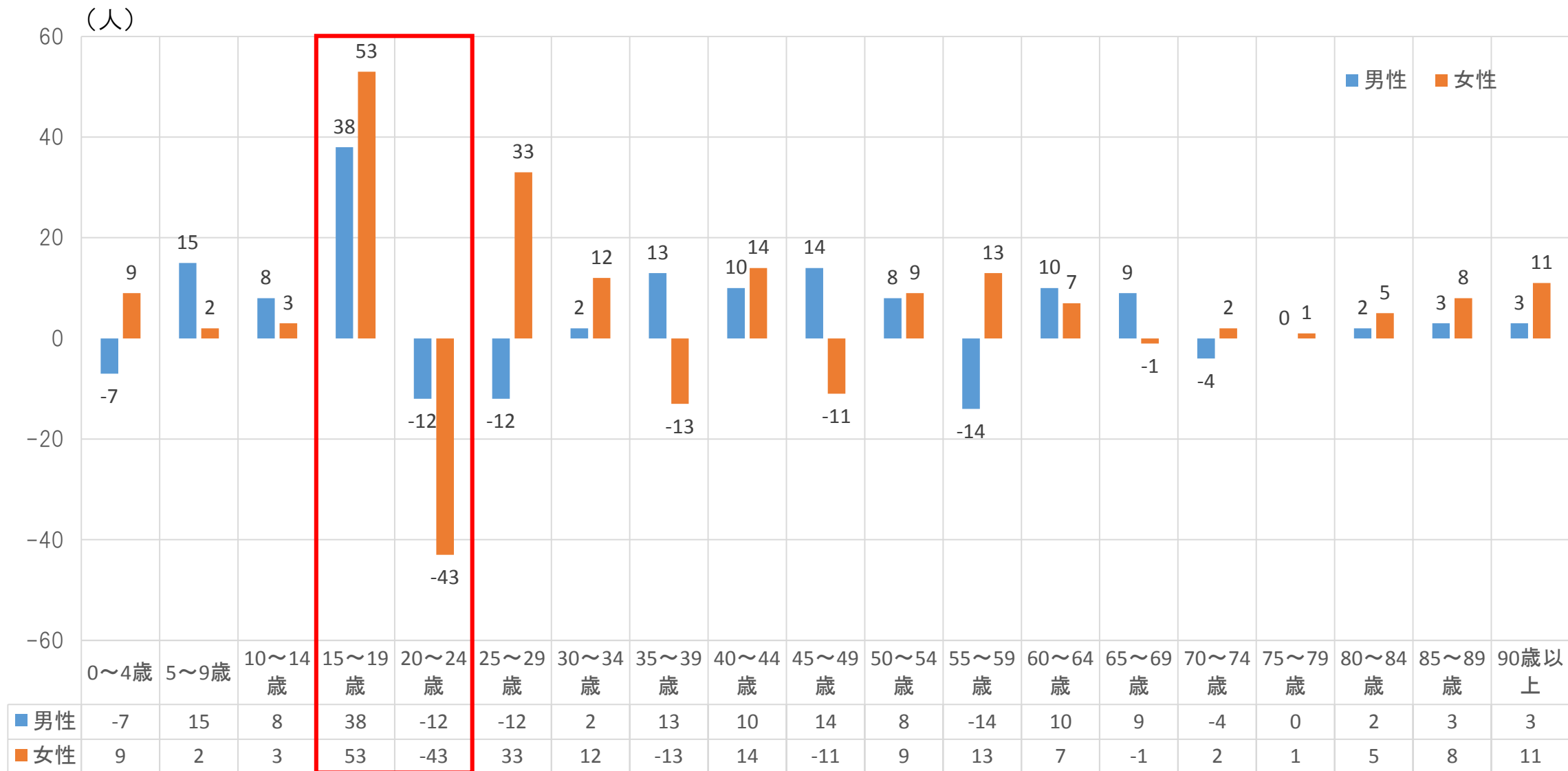
東京圏への転出超過が続いているが、その数は減少傾向がうかがえる。

■ 栃木県内

栃木県内においては、転入超過が続き、増加傾向にある。

※住基システムより都道府県別に抽出した概数のため、住民基本台帳年報の数値とは異なる。

下野市における5歳階級別転入超過数(平成29年)



(総務省統計局「住民基本台帳人口移動報告」より作成)